

ミラノより

渥美充代ニュースレター



ピエモンテ州のどこまでも続くぶどう畑。
ぶどうの木であるイエス様と、
枝である私たちの関係を思いました。

愛する神の家族のみなさまへ

みなさま、お元気でいらっしゃいますか。

いつも、イタリア、ヨーロッパの日本人宣教を覚え、
お祈りくださりありがとうございます。

また、神様の声に答えてくださり、実際的なサポート
をもってご支援して下さるお一人おひとりに心より
感謝いたします。

毎年8月はお休みをいただき日本に一時帰国していま
したが、今年はコロナの影響もあり、いつもと同じよ
うに移動することが難しいため、帰国を延期しまし
た。今月号は、近況報告を中心として愛する神の家族
のみなさまにお伝えしたいと思います。

ミラノはだんだん暑さも落ち着き始め、夏の終わりを肌で感じるようになりました。

イタリアでは、コロナウイルスの新規感染者が再び上昇しており、今月中旬からイタリア保健省により屋外であっても18時から朝6時までのマスクの着用が義務付けられています。

この再感染拡大はバカンスからの帰国や娯楽施設での3密が背景にあるようです。旅行先で、海岸で、開放的な気分となり、感染防止策が甘くなってしまった結果がしっかり数字となって表れていることで、人々の間に新たな不安が広がっています。

ミラノ賛美教会の礼拝は、今月も日曜日の同時刻に会堂礼拝とオンライン礼拝の二つの礼拝がささげられています。会堂礼拝が6月から再開され、礼拝が二つになったことで（これをハイブリッド礼拝と呼ぶそうです）同じ町に住んでいながら、3月のロックダウン以降、実際に半年近く会えていないメンバー同士がいます。それぞれの礼拝が祝福されていることを神様に感謝しつつも、お互いに、分かれ、離れていることに痛みがありました。

そんな中、この8月は、教会メンバーの声がけによって、夏休みを使いハイキングが企画されたり、オンラインで行っているバイブルスタディのメンバーを訪ねて一緒に旅行をしたり、感染予防対策をしっかりとしながら、天気の良い自然の中で再会することができました。

礼拝後の交わりが禁止され、礼拝が終わればすぐに教会から退出しなければならない会堂の礼拝や、様々な地から参加者が集められ、独特な緊張感と距離感があるオンライン礼拝の分かち合いの中で、それぞれに渴きを覚えていたところが一気に潤されたような、再会と回復の喜びがありました。



もう少しで頂上！の休憩ポイントで
記念撮影



ぶどう畑をバックにオンラインの学びの
グループメンバーと一緒に。
実際に4人揃って会えたのは
なんとこれが初めて！

教会メンバーの家族やパートナーとも会えたことで、まだ信仰の恵みを受け取れずにいる彼らの救いのため、祈りがさらに深められ、交わりが与えられることによって関係が近づけられる時ともなりました。

永遠に立つ神のみことば

オンラインのバイブルスタディでは、続けて

「使徒信条」を学んでいます。私たちが何を信じているのか、礼拝ごとに告白している使徒信条を丁寧に学んでいくことで、神様のご性質を知り、神様に愛されていることをメンバーと共に確認します。

おいしい食事を一人で食べてもそれなりに満足感がありますが、愛する家族や気心の知れた友人たちと食べる時、おいしさは何倍にも膨らみます。みことばの学びも同じです。私たちに福音として宣べ伝えられたことば、永遠に立つ主のことばを共に慕い求め、味わい、そのみことばによって成長していきたいと願っています。

8月23日のミラノ賛美教会の会堂礼拝では、第一ペテロの手紙1:22~25から「永遠に立つ神のことば」と題してメッセージを取り次がさせていただきました。

ミラノ賛美教会のYouTubeチャンネルにメッセージ動画もアップされていますので、是非ご覧ください。

日本はまだまだ厳しい残暑が続くと思います。新たな感染からも守られますように、みなさまの日々の営みが主にあって祝福されますようにお祈りしています。

感謝と愛を込めて

渥美充代



YouTubeチャンネルにアップされている
メッセージ動画の素敵な表紙。
いつも編集を担ってくださっている
教会メンバーにも感謝が絶えません...!

お祈りください

- * 霊肉たましいの健康が守られるように
- * みことばと祈りに専念する時間の祝福のために
- * 主のみことばを行う主のしもべとして力強く歩めるように
- * みことばを慕い求める共同体の祝福のために

いつも熱いお祈りとご支援を感謝いたします

新宿シャローム教会内

ゆうちょ銀行

口座番号：00190-0-484800

口座名義：渥美充代さんを支える会